

第 110 号

育成会

会報

令和3年度版

発行所

一般社団法人
広島県手をつなぐ育成会

広島市西区打越町17-27
育成会総合福祉センター内
TEL (082)537-1773
FAX (082)537-1778
編集責任 金子麻由美

新年度に向けてご挨拶



広島県手をつなぐ育成会 会長 金子麻由美
東京五輪まであと1か月を切りましたが、未だに観客を入れるかどうかはつきりしませ

ん。安心安全な大会になるよう徹底した感染対策が望まれるところでです。

広島県でも再度の緊急事態宣言が解除されましたが収まらず、身近でも感染報告を受けることが多くなりましたが、皆様の地域のご様子はいかがでしょうか？感染された皆様には心からお見舞い申し上げます、お早いご回復をお祈りいたします。

また、大崎上島育成会会長の玉田博満氏と、廿日市市育成会会長の唐津義憲氏のご逝去されました。お二人とも当法人の理事を長く務められ、育成会活動に大変ご尽力いただきました。ご生前のご功績を偲び、謹んでお悔やみ申し上げます。

さて、5月の総会は書面表決という形を取らせていただき、皆様にお会いできないのはとても残念です。

また、カープの調子も上がらず暗いニュースが多い中、とても嬉しい報告がありました。

【春の叙勲】

当会の前会長で現在顧問をさせていただいている副島宏克氏と、前副会長で現在理事の村主武彦氏が、お二人そろって栄えある春の叙勲を受賞されました（詳細は2ページ参照）。本当におめでとうございます！！心からお祝い申し上げます。これまで、育成会のみならず、地域のために多大なる貢献をされてきたお二人は、当会にとりまして誇りとするところでございます。これからも、ご指導ご鞭撻の程どうぞよろしくお願い申し上げます。

【ワクチン接種について】

新変異株ウイルスも広がる中、早いワクチン接種が望まれます。それに伴い、全国手をつなぐ育成会連合会（以後、全育連）からも要望しま

したが、療育手帳を持つている知的障害者は優先接種の対象になることが決まりました。

ワクチン接種をすることで、本人が判断して意思表示をすることになっていきます。家族、施設長等と相談するにしても、合理的配慮として、知的障害児者に分かりやすい情報提供が必要です。そこで、大阪手をつなぐ育成会の資料を元に、ご本人や医師の意見も取り入れて、「広島県コロナワクチン接種の説明（分かりやすい版）」を作成しました。当会のホームページに掲載しておりますので、各市町の自立支援協議会や相談支援事業所とも連携していただき、障害児者だけでなく、高齢者や外国の方等にもご活用いただけるとう幸いです。

【オンラインでつながろう！本の交流会がありました】

昨年度はコロナ禍で、ほとんどの行事や研修会を中止せざるを得ませんでした。でも、何か始めたいとオンラインの習得が進み、先ずは全育連の理事会や中国四国ブロック代表者がオンラインで開催されました。

同じように、障害のある人も「みんなとつながりたい！」という思いから、広島県本人会はつらつ友の会の皆さんの思いを事務局が「広島県内の仲間たちへ贈るメッセージ」という冊子にして配布しました。

また、中国四国ブロックの本人さんのオンライン交流会も3月21日に開催され、6県53名の皆さんが交流

しました。参加しやすい場所からでも遠い友達と繋がる経験は、驚きと楽しい時間だったようです。上手く話せない人は、用紙に思いを書いて発表する工夫もされ、とても感動しました。

今年度の中国四国ブロック大会も、本人大会はオンラインでリアルに繋がるよう検討されています。オンラインで繋がるには「Bluetooth環境や、パソコンやスマホなどの機器が必要です。これを機に少しでも広がるよう、皆様の地域でもご検討をお願いいたします。

【今年度の大会や行事】

- ・全国大会…今年度は代替式典として、表彰や中央情勢報告などをオンラインで開催予定（令和3年10～11月）
- ・中国四国ブロック大会…高知県主催。高知県外の方はオンラインで開催予定（令和3年11月）
- ・県大会…東広島市で開催予定（令和3年10月31日）

どれも、現在内容を検討中ですので、詳細が決まりましたらご連絡いたします。

また、「広島県手をつなぐ育成会」で検索いただくと、スマホからもホームページをご覧いただけます。お得な情報を早々に見ることができず。1週間に一度はチェックしていただくとありがたいです。

今年度は、育成会活動が少しでも前に進みますよう、皆様のご支援とご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

春の叙勲受章おめでとぅございませす！

令和3年度の春の叙勲において、広島県手をつなぐ育成会の2名の方が受章されました。

旭日小綬章（厚生労働省関係）

顧問 副島 宏克氏 元（福）全国手をつなぐ育成会理事長
旭日双光章（総務省関係）

前副会長 村主 武彦氏 元 東広島市議会議員

お二方の今後ますますのご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。

旭日小綬章 副島 宏克氏

副島宏克顧問は、昭和61年から因島で福祉事業に携わられ、因島を福祉の島にすることを目標に、地域の中で利用者の就労の場づくりに奮闘してこられました。

育成会との関りは、平成2年～13年、（社団）広島県手をつなぐ育成会の理事、副会長として、平成23年～31年、（社団）広島県手をつなぐ育成会及び（一社）広島県手をつなぐ育成会の会長として、広島県の育成会活動をけん引してこられました。副島顧問は、「すべての人が共に支え合い分け隔てなく幸せで安心して暮らせる社会の実現」を信念として持つておられ、副島顧問のあらゆる活動がここに集約されています。

その間、平成8年～23年には、全日本手をつなぐ育成会（現（一社）全国手をつなぐ育成会）の理事、副理事長、理事長を歴任され、理事長在任中には、育成会活動の啓発と具現化をめざして活動されると共に、組織改革を進められました。

また、広島県・尾道市知的障害者相談員、広島県・尾道市自立支援協議会委員、広島県社会福祉審議会委員、広島県福祉サービス運営適正化委員、厚生労働省社会保障審議会委員を始め、多くの行政や福祉関係の委員会等へ参画され、福祉事業の推進にご尽力されています。

現在でも、島内の行政機関や学校関



平谷尾道市長（右）より授与される副島顧問

係（80か所）を毎月訪問して渉外関係の資料を持参し、懇談を繰り返しては、障害者理解の啓発に努められています。障害の有無にかかわらず多様な価値を認め合い、支え合いの社会実現をめざして、因島の施設 社会福祉法人「若葉」の総合施設長や広島県手をつなぐ育成会や全国手をつなぐ育成会連合会の顧問という要職の間をぬって、全国各地からの要請に応えて講演活動を精力的に展開されています。

このたびの叙勲は、このようなご功績によるもので、今後とも広島県の育成会活動を見守っていただきたいと思います。

御挨拶（叙勲に際して）

社会福祉法人「若葉」総合施設長 副島宏克

私こと副島宏克は、令和3年度の春の叙勲に際しまして、旭日小綬章拝受の栄に浴し身に余る榮譽を賜りました。この榮譽は、これまで、皆様方の心温かいご指導とご鞭撻の賜物であります。心からお礼を申し上げます。

振り返ってみますと、障害のある長女の小学校入学をきっかけに、1980年因島市に手をつなぐ親の会を結成し障害児者福祉に携わってきました。それが広島県手をつなぐ育成会に繋がりに、更に、1997年全日本手をつなぐ育成会に繋がりました。特に、全日本手をつなぐ育成会での取り組みは、障害者福祉が措置制度から支援費再度（利用契約制度）へ改正され、更に、現在の障害者総合支援法へ作り替わる大きな変革期にあたり、全国の仲間の支えで、その取り組みに携わることができました。

また、因島の地元では、1990年それまで取り組んできた障害者福祉が、社会福祉法人「若葉」として法人認可を受け、因島での「ゆりかごから墓場まで、地域で支える」という夢の支えをスタートさせました。現在では、児童福祉、障害者福祉、高齢者福祉の8施設200名の職員を抱える福祉集団になりました。

ここまでの道のりは、一口では言えない苦労と喜びを味わいながら進んできたことは言うまでもありませんが、一番迷惑をかけたのは家族です。家庭をろくに振り返りもしない私を文句も言わずに支え続けた家内と子供たち、そこには頭が上がりません。ですから、今回の叙勲は、これまで副島という人間を支えて頂いた多くの皆さん方と共に頂いたご褒美です。それを私が代表で頂きました。

本当に、これまで私を支えて頂きありがとうございます。心から厚く感謝とお礼を申し上げます。

旭日双光章 村主武彦氏

村主武彦前副会長は、長年東広島市手をつなぐ育成会会長として地域の知的障害者福祉の推進と共に、育成会活動を続けてこられました。

平成25年から令和3年までは、広島県手をつなぐ育成会副会長として、広島県内の育成会活動を支えていただきました。三役会では、穏やかな中にも的確な意見をいただき、しつかりと会長を補佐し育成会活動の推進に寄与されました。

この間、平成3年から平成19年まで4期16年間、東広島市議会議員を務められ、その間、平成15年から平成16年までは東広島市議会副議長を務められました。



高垣東広島市長（右）より授与される村主会長

旭日双光章拝受にあたって（ごあいさつ）

東広島手をつなぐ育成会会長 村主武彦

皆様方には益々ご健勝の事とお慶び申し上げます。さて私事、この度はからずとも令和3年春の叙勲に際し旭日双光章拝受の栄に浴し身に余る光栄と感激いたしております。これも皆様方の永年にわたる温かいご指導とご支援の賜物と心から感謝いたします。

私は平成3年4月から平成19年4月まで4期16年間、東広島市議会議員を務めさせていただきました。また広島県手をつなぐ育成会副会長を平成25年5月から令和3年5月まで、8年間務めさせていただきました。これまでの皆様方のご支援ご協力にお礼申し上げます。

今後はこの榮譽に恥じることのないよう、一層精進いたす所存でございますので、よろしくお願い申し上げます。

就任のご挨拶

常務理事・事務局長 藤岡哲

このたび、一般社団法人広島県手をつなぐ育成会常務理事に就任いたしました。

もとより微力ではございますが、県内の育成会活動の推進のため新たな決意を持って、その職務を遂行してまいりたいと存じます。

事務局長の職務との兼務となりますので、引き続き、県内の地域育成会・施設保護者会の皆様のご支援をさせていただくこととなります。

何卒、前常務理事同様格別のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

「変更届」提出のお願い

広島県手をつなぐ育成会支部について、団体の代表者や連絡先等に変更があった時には「変更届」を県事務局まで提出してください。用紙は県育成会のホームページからダウンロードできます。ダウンロードが難しいときは県事務局までご連絡いただければ郵送させていただきます。よろしくお願いいたします。

令和3年度～4年度 新役員紹介

今期の理事に就任された皆様をご紹介します。2年間よろしくお願いいたします。

役職	名前	所属
1 会長	金子 麻由美	広島市育成会
2 副会長	瀬良 京子	NPO法人神迎育成会理事長
3 副会長	岡田 雄幸	三原育成会(社福)「みどりの町」施設長
4 副会長	春木 強	(社福)やぎ 管理者 広島県事業所協議会代表
5 副会長	柏田 潤子	広島市育成会
6 理事	安森 博幸	広島市育成会副会長
7 理事	善川 夏美	広島市育成会副会長
8 理事	小池 行博	松陽寮保護者会副会長
9 理事	徳永 玲子	呉市育成会副会長
10 理事	新元 史子	みよし親の会「夢」会長
11 理事	佐藤 隆	野呂山学園利用者家族会会長
12 理事	田中 孝治	はつらつ友の会会長
13 理事	彌政 慎一	県知的障害者福祉協会副会長(社福)光清学園施設長
14 理事	村主 武彦	東広島市育成会会長
15 理事	高下 美智江	竹原市手をつなぐ育成会会長
16 理事	尾池 菜緒美	大竹市心身障害児・者手をつなぐ育成会
17 理事	西山 美香	広島県特別支援教育研究連盟理事長
18 理事	海段 大作	(社福)「みどりの町」
19 理事	岩本 吉郎	太田川学園保護者会会長
20 常務理事	藤岡 哲	県育成会常務理事
1 監事	川上 清一	松陽寮保護者会会長
2 監事	水戸 静真	前県育成会常務理事
1 顧問	副島 宏克	「若葉」総合施設長

広島県手をつなぐ育成会支部紹介

社会福祉法人希望の丘

広島市安佐南区大塚西3丁目8-1

社会福祉法人希望の丘は、無認可小規模作業所時代を経て昭和62年に法人化し、34年になります。どんぐり作業所、どんぐり学園通所部、どんぐり学園入所部、それぞれに保護者会があります。合同行事は4月に創立記念式典、10月に「どんぐりまつり」がありますが、残念ながら昨年からのコロナ感染拡大に伴い、合同行事は中止となっております。

どんぐり作業所は、生活介護10名、就労継続支援B型14名で、館内清掃、委託作業（耳かき、ペットフードの処理と袋詰め、他2社の委託作業）、墓苑清掃、シュレッダー作業、資源ごみのリサイクル作業、調理盛り付け作業、ガスメーター解体作業に取り組んでいます。先輩は後輩がわからない事を教え、後輩は先輩を頼って、いきいきと過ごしているようです。職員さんとの関わりもスムーズで、時には積極的に意見を言う利用者もいます。これからも関わりあいの中、成長して行って欲しいと思っています。

どんぐり学園通所部は、生活介護18名で、アルミ缶つぶし作業、シュレッダー作業、創作活動ではビーズ通し、貼り絵、他にも音楽活動や、広域公園や近くの公園でのウォーキングを行っています。また、二か月に一度のリフレッシュデイと言う日があり、季節に合わせて職員さんが工夫され、お楽しみ会を企画して下さいます。利用者は、とても楽しみにしているので、保護者会からも費用の方を協力させてもらっています。

どんぐり学園入所部は、平成21年から保護者は入所フロア立入禁止となっております、普段の様子を見る事が出来ません。又、帰省出来ていない方の日々の様子も報告が無いので、閉鎖的と言わざるを得ない状況です。コロナ禍により、外出・カラオケ禁止、ドライブも諸事情で行えていないようですので、保護者会として要望書を提出するなどして入所を開かれた場所にし、利用者さんの日々の楽しみなど増やしていけたらと思っています。

わかりやすい版「新型コロナワクチン接種についての説明書」を作成しました

知的・発達障害のある本人さんへワクチン接種について説明できるよう、わかりやすい説明書を作成しました。

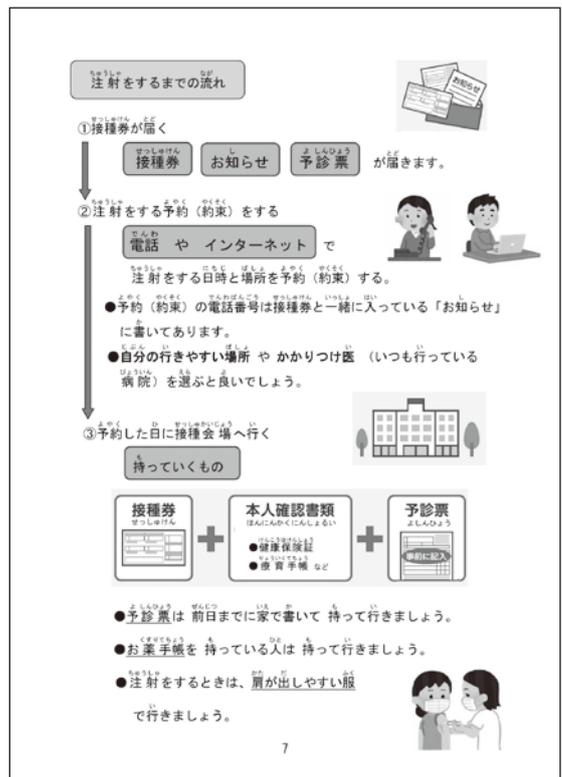
広島県手をつなぐ育成会のホームページには、ワードとPDFの2通りのデータを掲載しています。

広島県の問い合わせ先を記入していますが、地域の諸事情に合わせて変更していただいても構いません。

お住いの地域でスムーズな接種ができるよう、ご利用ください。

【このようなカテゴリーに分かれています】

- 新型コロナのワクチン接種（注射）が始まります
- 新型コロナのワクチン接種（注射）は2回します
- ワクチン接種（注射）をする時に注意が必要な人
- ワクチン接種（注射）ができない人
- 注射をした後は休憩をします
- 注射をした日に気をつけること
- 注射をするまでの流れ
- ワクチン接種（注射）のことでわからない事がある時



はつらつ友の会の仲間がリモート会議を体験

コロナ禍になり本人活動も活動の自粛を余儀なくされてきました。そんな中、リモート会議という新しい活動様式が広がってきています。そこで、ぜひ一度体験してみようということで、中国・四国地区の仲間たちがリモート会議を体験しました。

当日は全育連の又村さんがホストになり、6県53名の皆さんがパソコン画面を通じて交流しました。

参加した皆さんはほとんどの方がリモート会議は初めてで、緊張しながらの参加でした。終わった後は「みんなに会えて良かった・またこのような形で会議をしたい・緊張した・おもしろかった・みんなが元気で良かった・このような場がもっと増えると思う」となどの感想をいただきました。

その後、はつらつ友の会の役員会議をリモートで行い、活動の幅が広がっています。



セミナーDVDを貸出します！

全育連で行われたセミナーやフォーラムのDVDを作成しています。支部や地域での勉強会などにご利用ください。視聴ご希望の方は事務局までご連絡ください。

●第10回全権利擁護セミナーin鳥取
 (2枚組・disc1:1時間20分・disc2:1時間45分)
 テーマ「みんなで考えよう成年後見制度 ～あたらしい幸せを願って～」

●令和2年度育成会フォーラム・行政説明 (1枚:約2時間)
 ★基調講演「報酬改定の見通しと知的障害福祉をめぐる後の社会情勢」

講師 野澤和弘 氏 (植草学園大学 副学長)

★パネルディスカッション「知的障害者福祉の展望と課題」
 進行：(一社)全国手をつなぐ育成会連合会専務理事 田中正博

登壇：政策センター委員長 高木誠一 氏

権利擁護センター委員長 村山 園 氏

事業所協議会代表 松崎伸一 氏

全国手をつなぐ育成会連合会会長 久保厚子 氏

全国手をつなぐ育成会連合会常務理事 又村あおい 氏

★その他、権利擁護センターからの報告、全育連会長・副会長からの挨拶など

広島県手をつなぐ育成会・事務局
 電話：082-537-1773

互助制度（旧付添看護料共済）

<http://pref-h-ikuseikai.or.jp>

広島県手をつなぐ育成会

検索

この共済は3つの給付制度があります

- ①入院保険 病気やケガで入院したときの補償
- ②傷害保険 本人の傷害（ケガ）の補償
- ③他人への損害賠償金 他人への損害賠償

プランは2つあります Aプラン（12,000円）、Bプラン（18,000円）／年間

補償内容 (Bプランの場合 年間掛金 18,000円)

入院保険	・付添看護保険料	1日に付き	5,000～8,000円
	・差額ベッド費用	1日に付き	3,000円までの実費
	・入院諸費用	1日に付き	1,000円
	・入院一時金	1入院に付き	5,000円
傷害保険	・ケガによる入院	1日に付き	3,000円（180日限度）
	・ケガによる手術		15,000・30,000円
	・ケガによる通院	1日に付き	1,000円（90日限度）
	・ケガによる後遺障害		8万～200万円
	・ケガによる死亡		200万円
他人への損害賠償金	・対人・対物 1事故		5,000万円 限度（自己負担なし）

詳しい資料のご請求、お問い合わせは下記までどうぞ。

《共済事務局》 一般社団法人 広島県手をつなぐ育成会
電話 082-537-1773 FAX 082-537-1778

《保険委託引受会社》 AIG保険会社 広島支店
担当 ジェイアイシーウエスト広島株式会社
電話 082-511-7025 FAX 082-511-7026

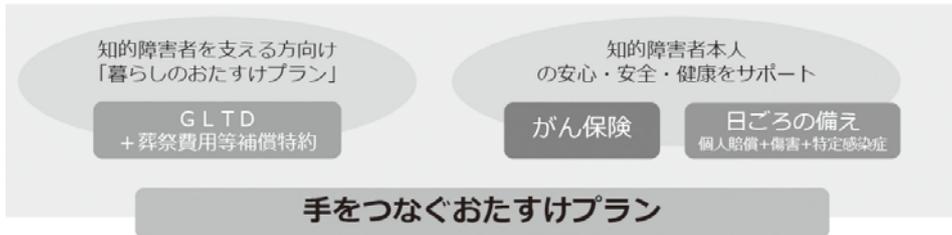
☎お気軽にお電話
ください。

「おたすけプラン」に新しいプラン「がん保険」が追加され、ますます充実！

今回の新しい「おたすけプラン」3つのポイント

- (1) がん保険：告知項目を3項目に限定
⇒知的障害のある本人が加入可能。告知が簡易的。
- (2) 日ごろの備え：個人賠償責任保険+傷害総合保険+特定感染症補償
⇒日常生活での賠償トラブルを補償し、新型コロナウイルス感染を一部補償
手頃な価格でご加入可能。(年齢による保険料変動がありません)
※告知不要でご高齢の会員の方も加入できます。
- (3) おたすけプランは団体割引10% (従来5%) にてご案内いたします。

※おたすけプラン・日ごろの備えのみ、団体割引5%適用となります。



※詳しくは、下記まで直接お問合せください。

【お問い合わせ先】

一般社団法人 全国手をつなぐ育成会連合会東京事務所 (担当：田中・又村)
〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-17-6 第三和幸ビル2F-C
TEL：03-5358-9274 FAX：03-5358-9275 E-mail：info@zen-iku.jp

ホームページをご活用ください！

広島県手をつなぐ育成会のホームページをご覧になったことはありますか？

会員の皆さんへ向けて様々な情報を掲載していますので、ぜひ一度、覗いてみてください。(スマートフォンでもご覧いただけます)

また、各支部の研修会やイベント情報も掲載します。掲載を希望する場合は、県育成会事務局まで、お気軽にお問合せください。



広島県手をつなぐ育成会
ホームページ

<http://pref-h-ikuseikai.or.jp/>

広島県手をつなぐ育成会

検索

今年度の行事について

- 広島県知的障害者福祉大会・はつらつ大会 (本人大会)
10月31日 (日) 黒瀬生涯学習センター
- 手をつなぐ育成会 中国・四国大会【動画配信(予定)】
- 手をつなぐ育成会 全国大会【中止】
- きらっと光る人生を考える研究大会【検討中】
- ボウリンピック in はつかいち
12月4日 (土) ミスズボウル (広島市佐伯区)
- 広島県知的障害者相談員研修会【検討中】
- アンジュヴィオレ広島・サッカー試合観戦
 - ◆9月4日 (土) 広島広域公園第一球技場
vs 大阪シルフィード
 - ◆10月17日 (日) ミットヨスポーツパーク郷原
vs 愛媛FCレディース
 ※詳しい内容(募集等)は後日お知らせします。

〔 サッカー観戦は一般社団法人生命保険協会
広島県協会様より障害者支援の取り組みと
してご招待いただきます。 〕

※行事等は新型コロナウイルスの感染状況により中止等になる場合があります。